

Webサイトを『作る』、『持つ』ってどういうことなのか。  
“わかりやすく”解説します。

# 「なるほど！」

ってこの資料を読めば、Webサイトの役割がわかりますよ！

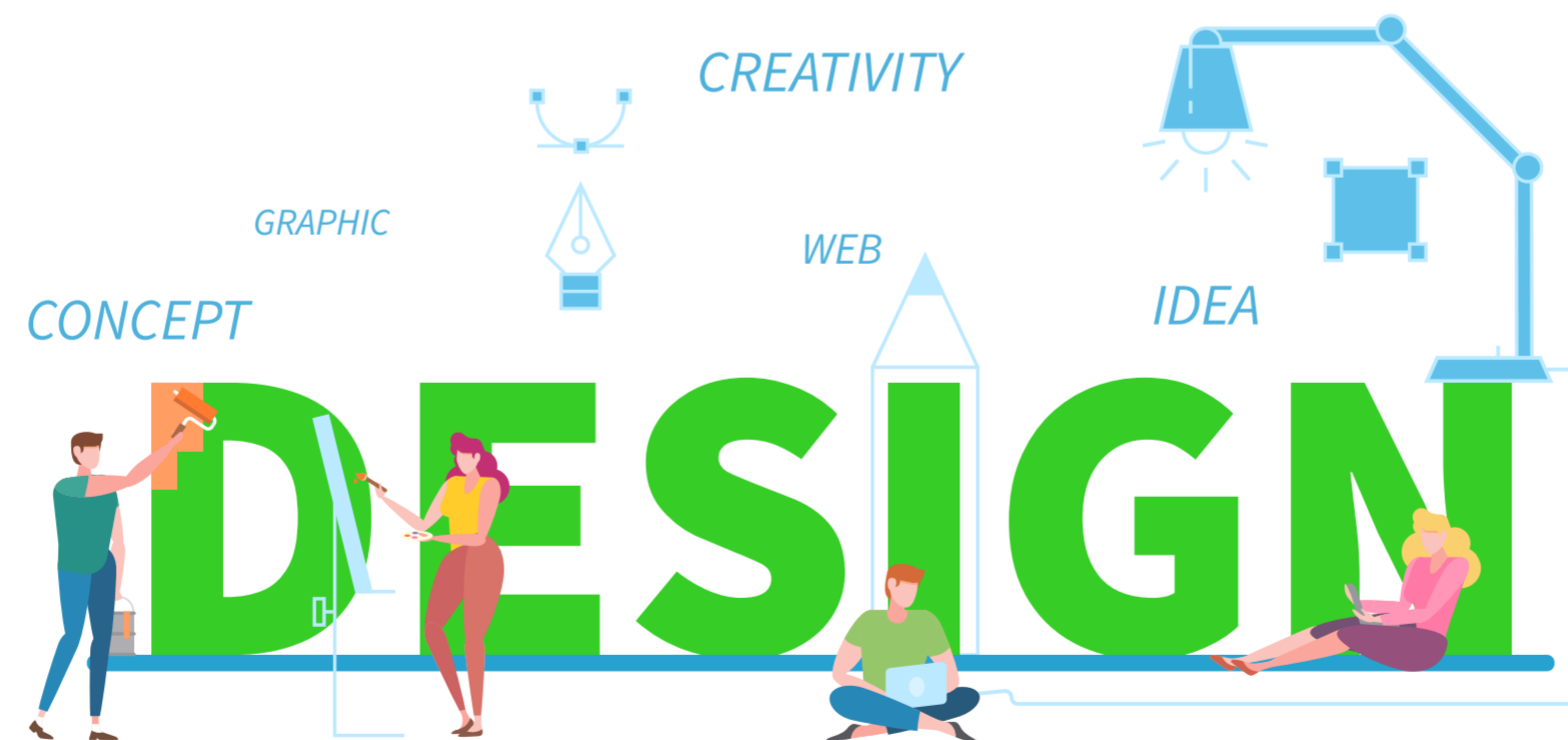


# 資料の内容

Webサイトができること

制作の流れ

作った後の大切なこと



# Webサイトができること

## ☑ お客様からの**信頼**を得やすくなる

### 01. 信頼性とプロフェッショナリズムの証明

Webサイトは企業の公式な存在です。そのためきれいにデザインされたサイトはプロフェッショナルな印象を与え、信頼性を高めます。

### 02. 情報の透明性

サービス内容、価格、企業の歴史、顧客の声、FAQなど、顧客が知りたい情報をWebサイト上に提供することで、透明性を確保します。これにより、顧客の購入や契約に対する不安を軽減できます。

### 03. 専門性の証明

専門知識を示した記事や情報を公開することで、顧客に企業や商品の価値を説明提供し、専門性を感じてもらうことで安心感を持ってもらいます。

### 04. SEOと発見性の向上

検索エンジン最適化(SEO)を行うことで、顧客が関連する情報を検索した際に簡単に見つけられるようになり、信頼感が増します。顧客は信頼できる情報源として認識しやすくなります。

# Webサイトができること

## ✓ 集客ができる

Webサイトは常にオンラインにあり、顧客はいつでもどこからでもアクセスできます。  
これにより、営業時間に制限されず訪問者を集めることができます。

## ✓ 営業ツールとして活用できる

お問い合わせフォームや予約フォームの設置により、訪問者はいつでも企業に相談したり、資料請求できるようになります  
さらにWebサイトには商品／サービスの情報が掲載されているため、訪問者が購買までの行動をとりやすい状況を保っていることになります。

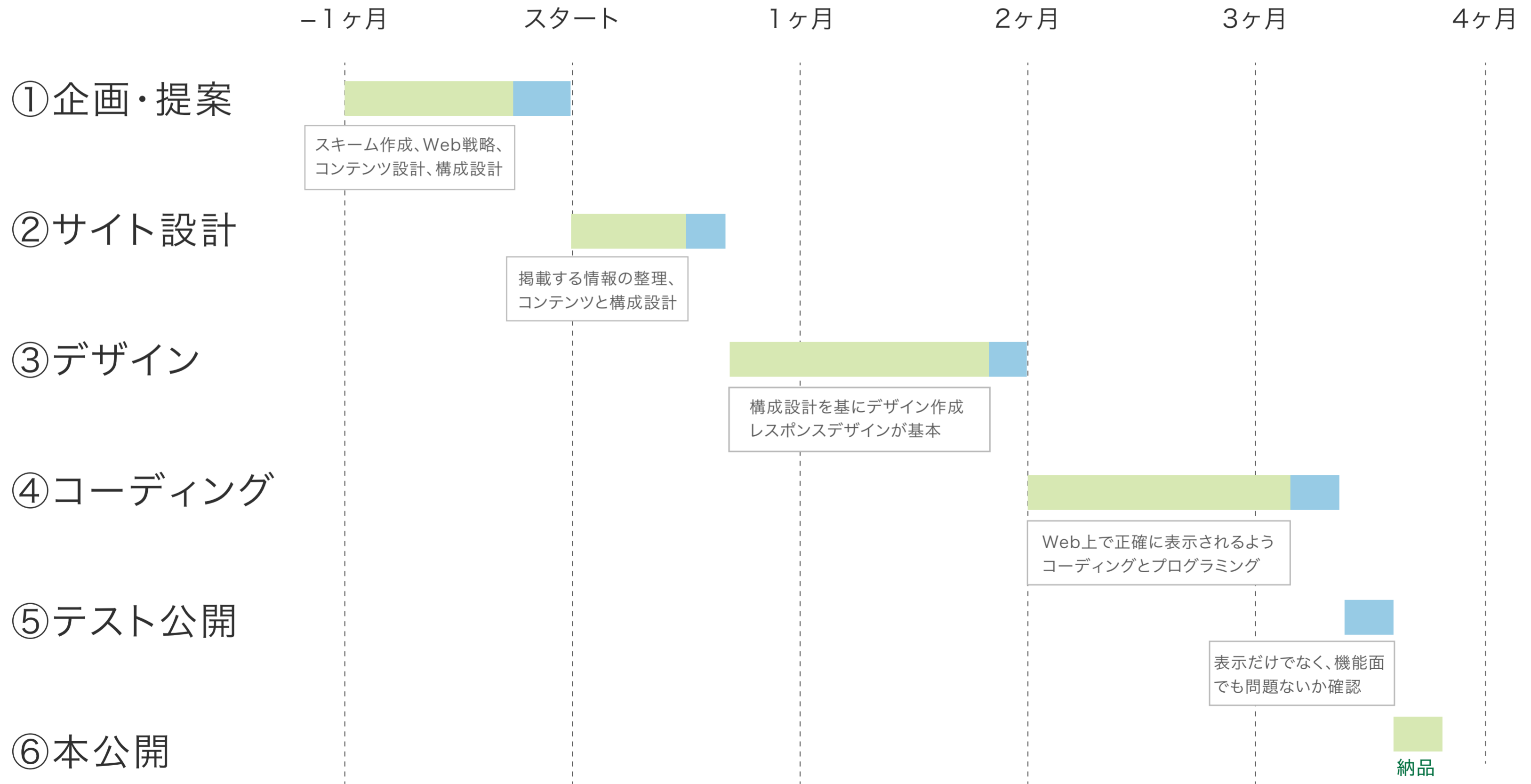
## ✓ 求人ツールとして活用できる

どんな人が働いているのか？職場環境はどうなっているのか？どんなキャリアステップがあるのか？などを紹介できます。  
そのため、来てほしい人に来てもらえる確率が上がります。



# 制作の流れ

■ 制作期間 ■ お客様のご担当(確認作業)



# 作った後の大切なこと

## Webサイトの保守管理は必須

### 「Webサイトの保守管理はなぜ必須なの？」

PCやタブレット／スマホの仕様変更をはじめ、ブラウザ（Google Chrome、Safari、Microsoft Edgeなど）のバージョンUPなどに伴い、リスクは発生します。主なリスクは下記のものがあります。

- ①Webサイトが正確に表示されなくなる
- ②Webサイトの機能が正常に動作しなくなる
- ③機能（お問い合わせフォームなど）が動かなくなる
- ④スパム（迷惑）メールが頻繁に届くようになる
- ⑤情報漏洩が起きやすくなる

### 「Webサイトの保守管理は自社でできますか？」

Web業界は移り変わりが早く、システムやブラウザの仕様変更が頻繁に起こります。そのためWebサイトの保守管理は、多岐にわたる技術的知識をはじめ、継続的な学習、セキュリティ対策、パフォーマンス維持、コンテンツ管理、ユーザーサポート、バックアップ管理が求められます。これらの理由から、特に社内において技術力が限られている場合は、外部の制作社に任せることが推奨されています。



# 作った後の大切なこと

## 保守管理の内容

費用: ¥16,500/月(税込)

- 内容:
- ・ CMSシステムのバージョンアップ作業
  - ・ お問い合わせフォームなどのバージョンアップ作業
  - ・ ブラウザのバージョンアップに伴う対応作業
  - ・ Webサイトのバックアップ
  - ・ テキストや写真の入れ替えなどの簡単な作業
  - ・ 1ヶ月の簡単なアクセスレポート

◎ 1ヶ月のアクセス分析・解析による、アクセスアップのための改善提案

——— 別途費用: ¥8,800/月(税込)

